

ウルトジャパンとボルボ・カー・ジャパン パートナーシップを拡大

持続可能な社会に向けたアプローチを共同で加速

ウルトジャパン株式会社（本社：神奈川県横浜市、代表取締役社長：永田裕介 以下、ウルトジャパン）は、この度、ボルボ・カー・ジャパン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：マーティン・パーソン、以下、ボルボ・カー・ジャパン）と2023年4月20日（木）、パートナーシップの拡大に合意したことをお知らせいたします。

パートナーシップの概要

ボルボ・カー・ジャパンが掲げる「環境への影響を最小限にする」「循環型社会へアプローチする」に対し、ウルトジャパンはその理念に応じる商品開発とラインナップの拡充により、これまで以上に緊密で包括的なパートナーとして活動を進めてまいります。

これにより、既存の車を長く乗り続けたい方、EV車を含め新車を購入する方、その双方のさまざまな要望に応えられる体制づくりが可能となります。

ボルボ・カー・ジャパンの取組み

ボルボ・カーズには、企業として取り組むべきいくつかの目標があります。

「環境への影響を最小限にする」ために、2040年までにクライメイト・ニュートラル*な企業となることを目標としています。そのために、車両の製造過程はもちろん、サプライチェーンや企業活動全体でも、CO2排出量の削減に取り組めます。

また「循環型社会へアプローチする」ために、使用するアルミニウムとスチールのリサイクル量を増加させるなど、循環型の設計思想を根幹に据えた活動に取り組んでいます。

*クライメイト・ニュートラル：「気候中立」と訳される。CO2のみならず、すべての温室効果ガスを実質的にゼロにすることを目標とすること。「カーボンニュートラル」よりもさらに、京都議定書の定義に準じた目標といえる。

ウルトジャパンのビジョン

ウルトジャパンは2022年から「ドイツ発のグローバルパートナーとして、お客様のPSHE*に貢献する製品・サービスを提供する」というビジョンを打ち出し、それに則した商品開発とラインナップの拡充に努めてきました。また、国際的企業であるウルトグループの一員として得られる知見を活かし、より広い視野での企業活動を行っています。

*PSHE：Productivity（生産性）・Safety（安全性）・Healthcare（健康）・Environment（環境）という4つのワードの頭文字を取った、ウルトジャパン独自で策定したビジョン。

ウルトジャパンとボルボ・カー・ジャパンのあゆみ

2011年、充填式パーツクリーナーREFILLO MAT（レフィーロ マット）導入に関する包括契約が両社の間で結ばれ、12年に渡りウルトジャパンとボルボ・カー・ジャパンのパートナーシップは継続してきました。

現在、ピット内で使用する整備用工具及びケミカル品、車内におけるエアコンユニット洗浄アイテム等の供給を実施し、ボルボ車の“安心・安全”という価値向上の一助となっています。

パートナーシップ拡大に関する今後の展開

ボルボ・カー・ジャパンは、2030年までにすべての新車を電気自動車とする計画を打ち出しています。ウルトジャパンはEV整備に対応する商品ラインナップの拡充、さらに機能性を備えたシステムソリューションの展開をサポートしてまいります。

これらの活動を通じ、安全かつ作業性に優れた整備環境の向上と、購買に関わる方の負担軽減への取組みは、間違いなく顧客満足度の向上に貢献することと確信しています。

パートナーシップ拡大における取組み例

■ボルボ・パーソナルサービスの改良（Volvo Personal Service 2.0）

- ディーラー拠点における時代のニーズに合わせた工具のアップグレード

■サービスセンター・サービスサテライトのレイアウト提案

- 拠点の生産性向上をウルトジャパンのサービスアイテムで支援

■VDE（ドイツ電気技術者協会）規格の製品提案

[EVチャージャー]

- コンパクト且つ持ち運びが可能なEVチャージャー
- 最新技術を用い95%と高い充電効率を持ち、且つバッテリーの性能と寿命を最適化する7段階の充電モードを搭載
- 最大600Ahまでの大容量リチウムイオンバッテリーの充電に対応可能
- 今後、推奨品としてご案内予定

[EV対応 ツールセット]

- 高電圧整備に使用する主要なツールとアクセサリをアソートメント・ツールセットとして提供
- 耐電圧試験済みで、作業の安全性を確保
- 高品質な素材により長期的に使用可能、工具交換回数の減少によりコスト削減

■スマートリペアサービスの提案

- アウトソーシングされていた修繕業務を、容易且つコストを抑えたキットでインハウスリペア（ウィンドウスクリーンの交換/修繕、インテリアの修繕、プロテクションフィルムの施工等）を実現
- 車両移動等の負担を軽減
- 可能な限り交換ではなく修繕することで、部品の寿命を延ばし、材料消費を軽減
- 効率的な修理方法により、修理コストの軽減を実現

以後、ウルトジャパンとボルボ・カー・ジャパンの、将来に向けた積極的な取り組みにご注目ください。

■ウルトジャパン株式会社

ドイツに本社を置く Adolf Würth GmbH & Co. KG の日本法人として、自動車をはじめ住宅・建設・運送・金属・電機などの事業分野において、組立部品・メンテナンス・修理用品などの製品を展開するドイツ発のグローバルパートナーです。

■ウルトグループ

ドイツ・バーデン＝ヴュルテンベルク州、キュンツェルザウにあり、組み立ておよび締結材料の開発・製造・販売における国際的なリーディングカンパニー。世界86ヶ国、420社以上のグループ企業を傘下に持ち、2022年は売上高199.5億ユーロ（約2兆8,971億円）、従業員数は85,637人。

■本リリースに関するお問い合わせ先

ウルトジャパン株式会社 Public Relations

【担当】 北村

【Tel】 045-488-4186

【E-mail】 support@wuerth.co.jp

ウルトジャパン株式会社 <<https://www.wuerth.co.jp/>>

〒221-0862 神奈川県横浜市神奈川区三枚町33番地 MTビル3階

Wuerth Japan Co., Ltd. ・ MT Bldg. 33 ・ Sanmai-cho ・ Kanagawa-ku ・ Yokohama ・ 221-0862 ・ Japan

Tel.: +81 (45) 488 4186 ・ Fax: +81 (45) 488 4187 www.wuerth.co.jp